

ガルロナート特異的アルギン酸リラーゼ

Cat. No. EXWM-5086

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素はβ-脱離反応によってアルギン酸の分解を触媒します。これは、α-L-グルロン酸とα-L-グルロン酸またはβ-D-マンヌロン酸の間の(1→4)結合を切断し、非還元末端に4-デオキシ-α-L-エリスロ-ヘキサ-4-エヌロン酸基を持ち、還元末端にα-L-グルロン酸を持つオリゴ糖を生成します。基質の組成に応じて、酵素は2残基から6残基までのオリゴ糖を生成し、短い生成物を好みます。参照: EC 4.2.2.3、マンヌロン酸特異的アルギン酸リラーゼ。

別名 アルギナーゼ II; グルロン酸リラーゼ; L-グルロン酸リラーゼ; L-グルロン酸リラーゼ; ポリ-α-L-グルロン酸リラーゼ; ポリグルロン酸特異的アルギン酸リラーゼ; ポリ(α-L-1,4-グルロン酸)エクソリラーゼ; ポリ(α-L-グルロン酸)リラーゼ; ポリ[(1→4)-α-L-グルロン酸]エクソリラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.2.11

CAS登録番号 64177-88-4

反応 アルギン酸の除去的切断により、非還元末端に4-デオキシ-α-L-エリスロ-ヘキサ-4-エンウロン酸基を持ち、還元末端にα-L-グルロン酸を持つオリゴ糖が生成される。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保管は +4 °C で行ってください。長期間の保管は -20 °C~-80 °C で行ってください。